

Matthias Lindermayer

マティアス リンダーマイアー

“Eine der aufregendsten musikalischen Konstellationen der aktuellen Szene.” BR-Klassik

「現在のシーンで  
最もエキサイティングな音楽共演のひとつ」

バイエルン放送局 BR-Klassik

Masako Ohta

大田 麻佐子

# 音楽文化のトランスボーダー 特別編

日時：2024年4月23日(火) 13時20分から15時10分

場所：神戸大学鶴甲第2キャンパスC棟111

対象：学生・研究者・教職員

マティアス・リンダーマイアー  
トランペッター・作曲家

マティアス・リンダーマイアーはミュンヘンでトランペットと作曲を学び、音楽家としてのキャリアをスタートさせた。奨学金を得てパークリー音楽大学で学んだ後、ベルリンで修士号を取得。レーベル「Enja Records」からソロアルバム『Lang Tang』(2015)と『Newborn』(2018)をリリース。2021年と2022年にはSquama Recordingsからトリオとデュオ編成のソロアルバムがリリースされた。2019年にミュンヘン市の音楽奨励賞を受賞。

大田 麻佐子

ピアニスト・作曲家・即興パフォーマー

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業後、ベルリン芸術大学ピアノ科を最優秀で卒業。現在、ヨーロッパを中心に、クラシック、現代音楽、即興、パフォーマンス、作曲、無声映画の即興伴奏など、ジャンルを超えたポエジーを求めて、幅広い音楽活動を展開し、「ピアノの詩人」(ミュンヘン文化芸術新聞)との評判を得ている。2016年、ミュンヘン・ギージング文化賞第1位受賞。2019年にはミュンヘン市より、音楽奨励賞を授与された。

デュオアルバム Mmmmh

2022年の秋、ドイツの新星レーベルSquama Recordingsよりジャズ・トランペットのマティアス・リンダーマイアーとピアニストの大田麻佐子の初デュエット・アルバム“Mmmmh” (LP/CD)がリリースされ、バイエルン放送局 BR-Klassikにて「今月の推薦アルバム」「2022年のジャズアルバムベストテン」に選出されたほか、2023年ドイツ・ジャズ賞のアルバム部門にノミネートされるなど、世界的に好評を得ている。

お問い合わせ  
神戸大学人間発達環境学研究所  
音楽文化史研究室 大田美佐子

✉ [misaolta@kobe-u.ac.jp](mailto:misaolta@kobe-u.ac.jp)